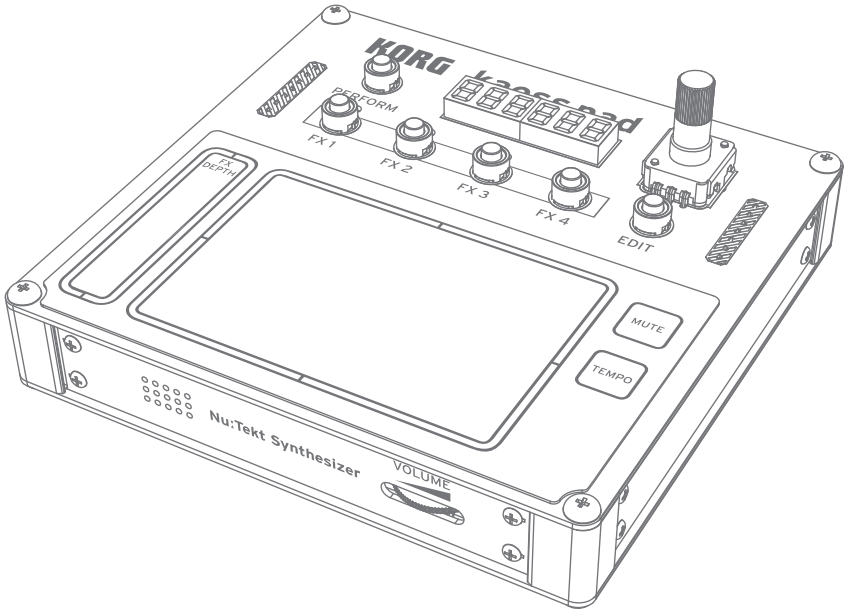
Nu:Tekt

NTS-3 kaoss pad kit

PROGRAMMABLE EFFECT KIT

取扱説明書



*NTS-3 kaoss pad kitをご使用の前に、組立説明書（PDF）をよくお読みのうえ正しい方法でご使用ください。

関連コンテンツ

PDF 組立説明書

MOVIE NTS-3 kaoss pad kit ビデオ・マニュアル

APP NTS-3 ソフトウェア

HELP logue SDK Custom Content Sound Librarian

Prod. 製品ページ

Published 04/2025
©2024 KORG INC.

目次

はじめに 4
本書の表記について 5
おもな特長 6

接続と準備 7
電源の接続とオン / オフ 8
接続と電源の入れ方 8
電源の切り方 8
オート・パワー・オフ機能 9
MIDI 接続 10
USB 端子で MIDI データを扱う 10
本機での MIDI 設定 10

各部の名称と機能 11
各部の名称 12
トップ・パネル 12
フロント・パネル 13
リア・パネル 13

演奏する 15
パフォーム・モード 16
プログラムを選ぶ 16
プログラムを演奏する 16
エフェクト・モジュールを選ぶ 17
エフェクト・タイプ 17
エフェクトをさらに細かくエディットする 18
プログラムを保存したり、ルーティングを変更する 18

パラメーター・エディット 19
エフェクト・エディット・モード 20
エフェクト・モジュールのエディットのしかた 20
パラメーターのターゲットと値 20
カーブの種類と極性 22
モジュール共通パラメーターのエディットのしかた 22
モジュール共通パラメーターと値 23
プログラム・エディット・モード 24
プログラムを保存する 24
プログラム名を変更する 24
プログラムを初期化する 24

エフェクト・モジュールのルーティングを変更する 25
グローバル・パラメーター 27
設定のしかた 27
ファクトリー・リセット 30
工場出荷時の状態に戻す 30

付録 31
故障かな？と思ったら 32
仕様 33
動作環境（USB 接続） 34
MIDI インプリメンテーション・チャート 35
プリロード・プログラム・リスト 36

はじめに

このたびは、Nu:Tektプログラマブル・エフェクト・キットNTS-3 kaoss pad kitをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

NTS-3 kaoss pad kitは、KAOSSを象徴するXYパッドのタッチインターフェースとKAOSSの特徴的なエフェクトをシームレスに統合し、コンパクトでありながらパワフルなカスタマイズ可能なDIYキットに仕上げた画期的なFXユニットです。

本製品の機能を十分に発揮させるとともに、末永くご愛用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。

→本書の表記について

→おもな特長

本書の表記について

- 本書で使用しているイラストの形状や表示が、実際の製品と一部異なる場合があります。
- 本書に記載されている各種のパラメーターの数値などは表示の一例ですので、本体のディスプレイの表示と必ずしも一致しない場合があります。
- 本書で使用されている記号:

⚠	性能や機能を正しく活用できなくなる可能性のある事項について、注意すべき内容の説明が記載されています。
Note	注意すべき内容の説明が記載されています。
Tip	知っておくと役に立つ補足情報が記載されています。
“ ”	ディスプレイに表示されるパラメーターは“ ”で括って表しています。

おもな特長

- 本機は、簡単に組み立てられるコンパクトなDIYエフェクト・キットです。
- 4つのエフェクト・モジュールを備えており、同時に4つまでのエフェクトを自由に組み合わせて指先でコントロールすることができます。
- フィルター、コーラス、フランジャー、フェイザー、ディレイ、リバーブ、ルーパー、グレイン・シフター、オシレーターなど、多彩なエフェクトの組み合わせだけでなく、そのルーティングや、指先でどのエフェクトのどのパラメーターをコントロールするかまでカスタマイズできる、とても自由度の高いものになっています。
- logue SDKと互換性があり、自作またはサード・パーティ製のエフェクトをロードすることができます。

接続と準備

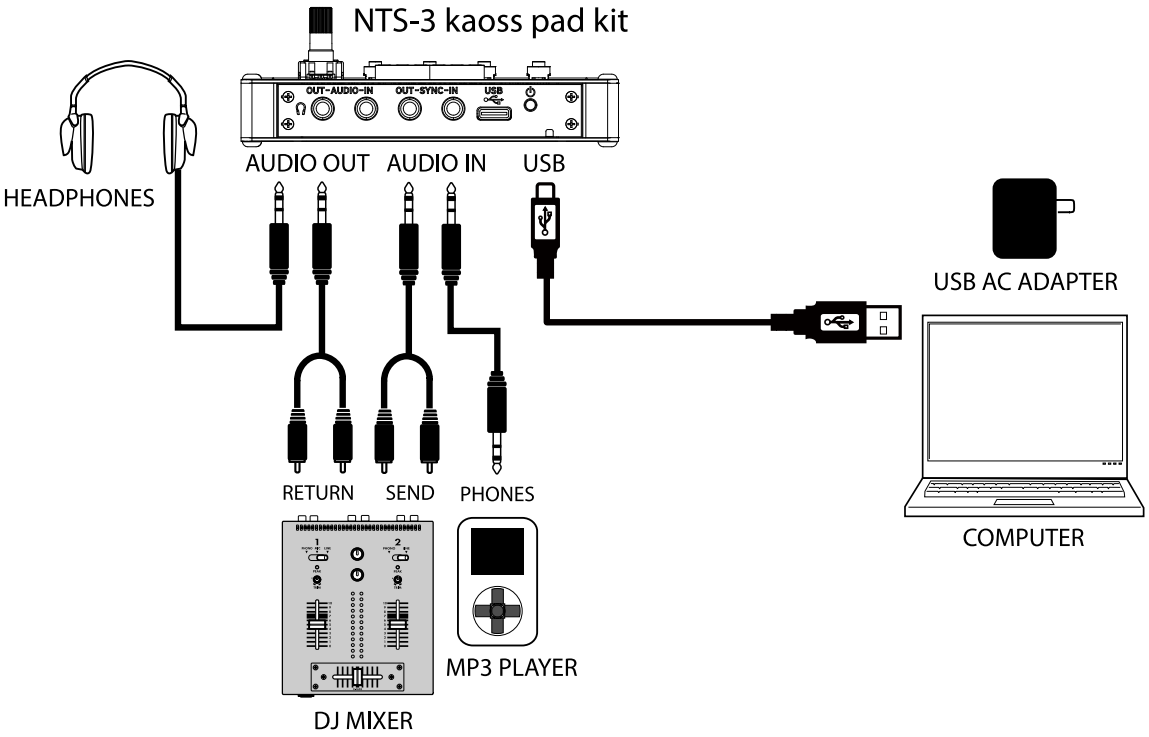
→電源の接続とオン / オフ

→MIDI接続

電源の接続とオン / オフ

⚠ 接続する前に、外部機器の電源がすべてオフになっていることを確認してください。電源がオンの状態で接続すると、パワード・モニター・スピーカーや他の外部機器に不具合が生じたり、破損の原因になる恐れがあります。

接続と電源の入れ方



1 接続例を参考にして、使用する機材を接続し、付属のUSBケーブルで、本機とコンピューターのUSB端子、または市販のUSB 2.0規格準拠のACアダプター（DC5V 550mA 以上）を接続します。

2 リア・パネルの電源ボタンを押します。電源が入り、プレイ・モードに入ります。

⚠ 必ず付属のUSBケーブルを使用してください。

⚠ 周辺機器との接続に使用するケーブルは、3m 以下の長さのものを使用してください。

⚠ 必ずUSB2.0 規格に準拠したAC アダプターを使用してください。ただし、使用するUSB AC アダプターによっては規格に準拠したものでも、正常に動作しない場合があります。

電源の切り方

1 リア・パネルの電源ボタンを押します。本機の電源が切れます。

2 本機からUSBケーブルを外します。

オート・パワー・オフ機能

本機にはオート・パワー・オフ機能があり、ノブ、ボタン、タッチ・パッドなどを操作しないまま約3時間経過すると、自動的に電源がオフになります。工場出荷時はオート・パワー・オフ機能が有効になっています。

オート・パワー・オフ機能を無効にするときは、グローバル・パラメーターのAuto Power Off機能をオフにしてください。→グローバル・パラメーター

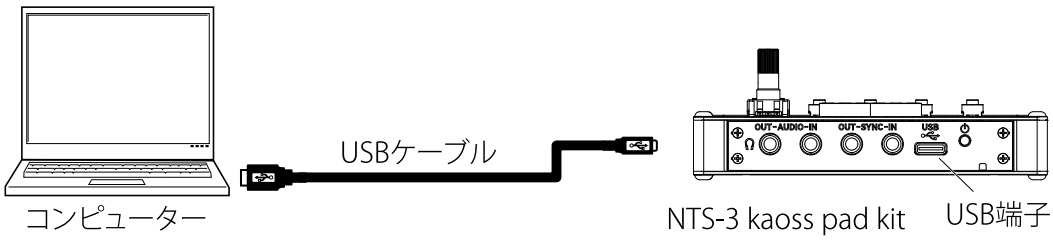
MIDI接続

本機はMIDIのやり取りにUSB端子を使用します。

本機のUSB端子とコンピューターを接続すると、KORG KONTROL EDITORとの通信や、MIDIデータを送受信できます。

送受信できるMIDIデータについては、MIDIインプリメンテーション・チャートをご覧ください。→MIDI インプリメンテーション・チャート

USB端子でMIDIデータを扱う



1 本機のUSB Type-C端子とコンピューターのUSB A端子を付属のUSBケーブルで接続します。

KORG USB-MIDIドライバー

Windowsの場合、OS内蔵の標準USB-MIDIドライバーは、同時に複数のアプリケーションから本機を使用することができません。複数のアプリケーションで本機を同時に使用する場合は、KORG USB-MIDIドライバーをインストールする必要があります。

複数のアプリケーションから利用しない場合でも、より動作の安定が見込めるKORG USB-MIDIドライバーのインストールをお薦めします。

コルグ・ウェブサイトよりKORG USB-MIDIドライバーをダウンロードし、付属のドキュメントに従ってインストールしてください。

Note: 最新の OS 対応状況については、コルグ・ウェブサイトをご覧ください。
https://www.korg.com/support/os/

Note: 最初にコンピューターに接続すると、自動的に OS 内蔵の USB-MIDI ドライバーがインストールされます。

本機でのMIDI設定

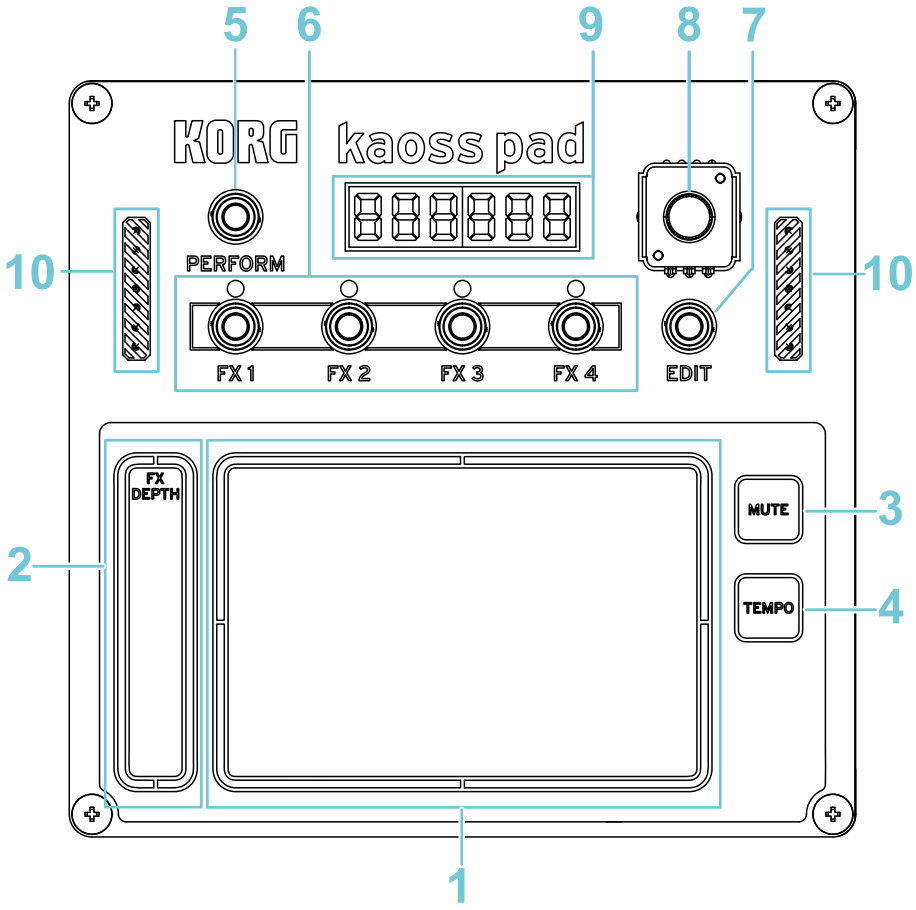
本機のグローバル・パラメーターで設定します。→グローバル・パラメーター

各部の名称と機能

→トップ・パネル
→フロント・パネル
→リア・パネル

各部の名称

トップ・パネル



1 タッチ・パッド

指でこすったり、タッピング(軽く叩く)して、エフェクトを操作します。

タッチ・パッドに触りながらPERFORMボタンを押すと、タッチ・パッドを常にタッチ状態に保つ、「ホールド」を実行します。

タッチ・パッドに触りながらFX1~4ボタンを押すと、FX1~FX4の値を個別に固定する「フリーズ」を実行します。→パフォーム・モード

2 FX DEPTH

FX DEPTHにアサインされているエフェクト・モジュールのパラメーターを操作することができます。→パフォーム・モード

3 MUTEボタン

MUTEボタンを押している間は、入力している信号がカットされます。ディレイやリバーブの残響音などエフェクト音のみを出力することができます。

4 TEMPOボタン

BPM 値のわからない曲などで、曲のビートに合わせてボタンを押し、BPM 値を設定することができます。曲のビートに合わせて、TEMPO ボタンを3 回以上押します。ボタンを押したビートを検出し、BPM 値がディスプレイに表示され、そのBPM 値が設定されます。

tip: 下記の操作でもBPM値を設定することができます。

・TEMPOボタンを押しながらノブを回す

・TEMPOボタンを押しながらFX DEPTHを触る

5 **PERFORMボタン**
パフォーム・モードに入ります。→演奏する

6 **FX1 - FX4ボタン**
FX1からFX4まで、４つのエフェクト・モジュールを個別に選択します。→パフォーム・モード

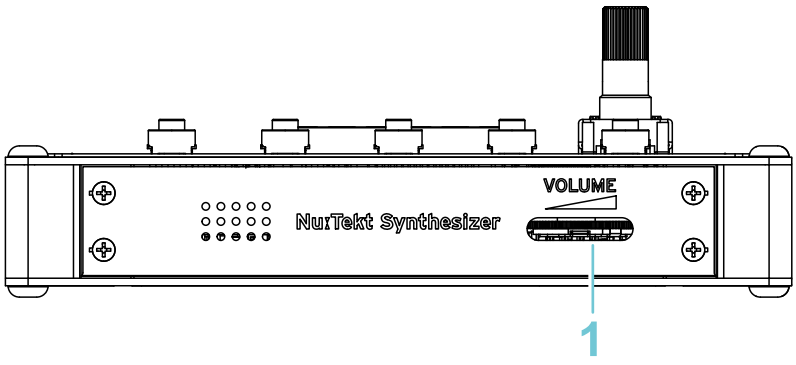
7 **EDITボタン**
プログラム・エディット・モードに入ります。→プログラム・エディット・モード
またEDITボタンを押しながらFX1~4ボタンを押すことでエフェクト・エディット・モードに入ります。
→エフェクト・エディット・モード

8 **ノブ**
回すことでエフェクトやパラメーターを選択したり、テンポなどの値を変更することができます。
設定されているテンポに合わせてLEDが点滅します
また、このノブを押すことでボタンとして動作します。

9 **ディスプレイ**
ノブやボタンを操作すると、パラメーター名や値が表示されます。

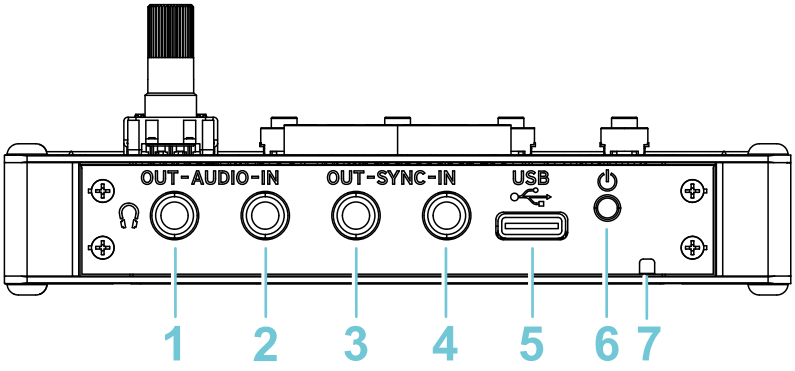
10 ⚠ 金属に接触すると、ショートして故障することがありますので、注意してください。

フロント・パネル



1 **VOLUME**
スピーカー、および 🎧 (ヘッドホン) / AUDIO OUT端子の出力音量を調節します。

リア・パネル



1 **(ヘッドホン) / AUDIO OUT端子**
スピーカーやヘッドホンを接続します。接続すると、内蔵スピーカーからは音が出ません。

2 **AUDIO IN端子**
DJミキサー、またはCD、MP3プレーヤー、電子楽器などを接続します。音量は接続した機器で調節してください。ゲインの設定は、グローバル・パラメーターで設定できます。→グローバル・パラメーター

IN-SYNC-OUT（SYNC IN、SYNC OUT）端子

シンク・ケーブルで本機とvolcaシリーズやSQ-64、SQ-1などの機器を接続し、両方の機器を同期させます。極性はグローバル・パラメーターで設定できます。→グローバル・パラメーター

3 **SYNC OUT端子**
ステップのはじめに15msのパルスを3.3Vで出力します。

4 **SYNC IN端子**
接続した外部機器のテンポに本機のテンポを同期します。

5 **USB Type-C端子**
付属のUSBケーブルでコンピューター、または市販のUSB規格準拠のACアダプターと接続します。

6 **電源ボタン**
本機の電源をオン／オフします。

7 **盗難防止用ロック( )**

Tip: 盗難防止用ロックには、市販の盗難防止用セキュリティ・ワイヤーなどをつなぎます。
http://www.kensington.com/

演奏する

→パフォーム・モード
→プログラムを選ぶ
→プログラムを演奏する
→エフェクト・モジュールを選ぶ
→エフェクト・タイプ
→エフェクトをさらに細かくエディットする
→プログラムを保存したり、ルーティングを変更する

パフォーム・モード

NTS-3 kaosspad kitは、電源を入れるとパフォーム・モードで起動します。ここではパフォーム・モードでの操作のしかたを説明します。

パフォーム・モードでは、FX1からFX4まで最大4つのエフェクト・モジュールから構成される「プログラム」を選択し、タッチパッドに触って、AUDIO IN端子から入力された音声に最大4つのエフェクト・モジュールを同時にかけて演奏します。また、エフェクト・モジュールのエフェクト・タイプを変更したり、オン/オフを切り替えることもできます。

プログラムを選ぶ

プログラムは、4 つのエフェクト・モジュール（FX1 - FX4）のエフェクト・タイプとオン / オフ、フリーズ、ルーティング（プログラム・エディットモード）、エフェクト・エディット・モードでのエディット内容、以上の情報で構成されます。

ノブ：1（プログラム名）- 200（プログラム名）

ノブを回して、演奏するプログラムを選択します。

ディスプレイにはプログラム番号（1 - 200）とプログラム名が表示されます。

Note: エフェクトがオンになっているエフェクト・モジュールの LED が点灯します。

プログラムを演奏する

プログラムを使って、演奏したり「ホールド」することができます。

タッチ・パッド

タッチ・パッドを指でこすったり、タッピング（軽くたたく）して、音色を操作します。タッチ・パッドに触れると、プログラムで設定された全てのエフェクト・モジュールの効果が同時にかかります。

FX DEPTH

全てのエフェクト・モジュールのFX DEPTHにアサインされたパラメーターを同時に変化させます。

タッチ・パッド + PERFORM ボタン：ホールド

タッチ・パッドに触りながらPERFORMボタンを押すと、「ホールド」状態となり、タッチ・パッドから指を離しても直前のエフェクトの状態が保持されます。

「ホールド」中、ディスプレイにはHold（HoLd）と点滅しながら表示されます。

「ホールド」状態で、PERFORMボタンを長押しすると、ボタンから指を離した瞬間に「ホールド」が解除されます。

タッチ・パッド + FX1 - FX4 ボタン : フリーズ

タッチ・パッドに触りながらFX1 - FX4ボタンを押すと、押したボタンのエフェクト・モジュールが「フリーズ」状態となり、タッチ・パッドから指を離してもフリーズしたときのエフェクトの状態が保持されます。

「フリーズ」されているエフェクト・モジュールのLEDは点滅します。

「フリーズ」状態で、点滅しているエフェクト・モジュールのボタンを長押しすると、ボタンから指を離した瞬間に「フリーズ」が解除されます。

Note: 例えば、FX2 の Delay を「フリーズ」しながら、FX1 の LPF をタッチ・パッドで操作する ... というようなときに効果的です。

エフェクト・モジュールを選ぶ

FX1からFX4までのエフェクト・モジュールを、それぞれ個別に選択して、エフェクト・タイプを変更したり、オン/オフを切り替えることができます。

FX1 - FX4 ボタン : エフェクト・モジュールの選択

FX1からFX4までのボタンを押すことで、エフェクト・モジュールのいずれか一つを選択します。

ディスプレイには、エフェクトがオンのときはエフェクト名が表示されます。エフェクトがオフのときはOFF **(oFF)** が表示されます。

ノブを押す : FX ON/OFF

エフェクトのオン/オフを切り替えます。

ノブをまわす : EFFECT TYPE

エフェクト・タイプを選択します。→エフェクト・タイプ

エフェクト・タイプ

エフェクト・タイプは35個のビルトイン・エフェクト、最大50個のユーザー・エフェクト、最後に入力信号をミュートするSILENTエフェクトの順番に並んでいます。

BUILT-IN EFFECTS

EFFECT TYPE	PARAMETER 1	PARAMETER 2	PARAMETER 3	PARAMETER 4	PARAMETER 5	PARAMETER 6	PARAMETER 7	PARAMETER 8
LPF	CUTOFF	RESONANCE	LFO RATE	LFO SYNC	LFO DEPTH	LFO WAVE	POLES	DRYWET
BPF	CUTOFF	RESONANCE	LFO RATE	LFO SYNC	LFO DEPTH	LFO WAVE	POLES	DRYWET
HPF	CUTOFF	RESONANCE	LFO RATE	LFO SYNC	LFO DEPTH	LFO WAVE	POLES	DRYWET
EQ3	LOW	MID	HIGH	LM XOVER	MH XOVER	SCALE		
Isolator	BAND	MODE	OUTPUT	LM XOVER	MH XOVER	DRYWET		
Chorus	RATE	DEPTH	DELAY	STEREO	DRYWET			
Ensemble	RATE	DEPTH	DRYWET					
Flanger	RATE	DEPTH	DELAY	FEEDBACK	POLARITY	STEREO	DRYWET	
Phaser	RATE	DEPTH	FEEDBACK	POLARITY	STEREO	DRYWET		
Tremolo	RATE	SYNC	WAVE	SHAPE	DRYWET			
Auto Pan	RATE	SYNC	WAVE	SHAPE	DRYWET			
Delay	TIME	SYNC	INPUT	FEEDBACK	HIGH DAMP	SPREAD	DRYWET	
Ping Pong Delay	TIME	SYNC	INPUT	FEEDBACK	HIGH DAMP	SPREAD	DRYWET	
High Pass Delay	TIME	SYNC	INPUT	FEEDBACK	CUTOFF	SPREAD	DRYWET	
Tape Echo	TIME	SYNC	INPUT	FEEDBACK	MOD DEPTH	HIGH DAMP	DRYWET	
Hall Reverb	TIME	DEPTH	TONE	DRYWET				
Room Reverb	TIME	DEPTH	TONE	DRYWET				
Space Reverb	TIME	DEPTH	TONE	DRYWET				
Riser Reverb	TIME	DEPTH	TONE	DRYWET				
Submarine Reverb	TIME	DEPTH	TONE	DRYWET				
Looper	NOTE	FWDBWD	SPEED	DRYWET				
Grain Shifter	GRAIN	CYCLE	DRYWET					
Vinyl Break	SPEED	SCRATCH	DRYWET					
Pitch Shifter	SHIFT	MODE	DRYWET					
Ring Modulator	FREQ	TONE	DRYWET					
Decimator	SAMPLE	BIT	TONE	DRYWET				
Soft Clip	GAIN	TONE	DRYWET	OUTPUT				
Hard Clip	GAIN	TONE	DRYWET	OUTPUT				
Sine Fold	GAIN	TONE	DRYWET	OUTPUT				
Fuzz	TONE	DEPTH	GAIN					
Compressor	THRESHOLD	RATIO	ATTACK	RELEASE	OUTPUT	MAKEUP	DRYWET	
Limiter	GAIN	KNEE	CEILING	DRYWET				
OSC Sustain	PITCH	WAVE	RELEASE	NOISEMIX	DRYWET			
OSC Drop	PITCH	WAVE	RELEASE	DROP	DRYWET			
OSC Wobble	PITCH	WAVE	LFO RATE	LFO DEPTH	LFO WAVE	DRYWET		
Silent								

Note: Silent エフェクトは、入力信号を完全にミュートします。ルーティングを 1 PARA や 2 by 2 にしたときなどに便利です。→プログラム・エディット・モード

エフェクトをさらに細かくエディットする

EDIT ボタン + FX1 - FX4 ボタン : エディットするエフェクト・モジュールを選択

EDITボタンを押しながら、FX1からFX4までのボタンを押すことで、エフェクト・モジュールのいずれか一つを選択し、エフェクト・エディット・モードに入ります。→エフェクト・エディット・モード

プログラムを保存したり、ルーティングを変更する

EDIT ボタン : プログラム・エディット・モードに入る

EDITボタンを押すと、プログラム・エディット・モードに入ります→プログラム・エディット・モード

パラメーター・エディット

→エフェクト・エディット・モード
→プログラム・エディット・モード
→グローバル・パラメーター
→ファクトリー・リセット

エフェクト・エディット・モード

ここではエフェクト・エディット・モードでの操作のしかたを説明します。

エフェクト・エディット・モードでは、FX1～FX4のエフェクト・モジュールそれぞれ個別に、タッチ・パッドやFX DEPTHを触ったときのエフェクトのかかり方を調整することができます。

エフェクト・モジュールのエディットのしかた

1 エディットするエフェクト・モジュールを選択します。

EDIT ボタン + FX1 - FX4 ボタン : エディットするエフェクト・モジュールを選択

EDITボタンを押しながら、FX1からFX4までのボタンを押すことで、エフェクト・モジュールのいずれか一つを選択し、エフェクト・エディット・モードに入ります。

2 エディットするパラメーターを選択します。

ノブをまわす : パラメーターを選択

ノブを押す : パラメーターを決定してターゲット選択に入る

ノブをまわしてエディットするパラメーターを選択します。

パラメーターは選択中のエフェクト・タイプによって異なります。パフォーム・モードのエフェクト・タイプの表をご参照ください。→エフェクト・タイプ

ノブを押して決定します。

3 エディットするパラメーターのターゲットを選択して、値を設定します。

ノブをまわす : ターゲットを選択

タッチ・パッド X 軸（横方向）: 値の設定

FX DEPTH : 値の設定

MUTE ボタン : 現在設定されている値をディスプレイに表示

ノブを押す : 手順 2 （パラメーター選択）に戻る

ノブをまわしてエディットするパラメーターのターゲットを選択します。

タッチ・パッドX軸（横方向）、もしくはFX DEPTHを使用して値を設定します。→パラメーターのターゲットと値

Tip: MUTE ボタンを押すと、現在設定されている値をディスプレイに表示します。

Tip: ノブを押すとパラメーターを選択する手順 2 に戻り、タッチ・パッドや FX DEPTH に設定した効果を実際に確認することができます。

パラメーターのターゲットと値

各エフェクト・パラメーターでは、以下の6種類のターゲットを設定できます。

ASSIGN (ASSIGn) : nonE, X , Y, dEPtH

パラメーターの変化をどこにアサインするか選択します。”none (nonE)”は設定なし、”X”はタッチ・パッドのX軸（横軸）、”Y”はタッチ・パッドのY軸（縦軸）、”depth (dEPtH)”はFX DEPTHです。タッ

チ・パッドに触れたときの位置によって変化させたいパラメーターに対して設定します（変化させないパラメーターでは"none"を設定します）。

VALUE (VALuE) : 範囲はパラメーターによって異なる

パラメーターの初期値を設定します。"ASSIGN"で "none" と設定されたパラメーターは、この"VALUE"の値で固定されます。

MIN (MIn) : 範囲はパラメーターによって異なる

パラメーターの変化の最小値を設定します。"ASSIGN"で "X", "Y", "FX DEPTH"に設定されたパラメーターは、この"MIN"の値を最小値として変化します。"ASSIGN"が"X"ならばタッチ・パッドの左端、"Y"ならばタッチ・パッドの下端、"FX DEPTH"ならばFX DEPTHの下端の値です。

MAX (MAX) : 範囲はパラメーターによって異なる

パラメーターの変化の最大値を設定します。"ASSIGN"で "X", "Y", "FX DEPTH"に設定されたパラメーターは、この"MAX"の値を最大値として変化します。"ASSIGN"が"X"ならばタッチ・パッドの右端、"Y"ならばタッチ・パッドの上端、"FX DEPTH"ならばFX DEPTHの上端の値です。

Tip: MINをMAXより大きい値に設定することで、タッチ・パッドおよびFX DEPTHをなぞると反転した効果を得ることができます。

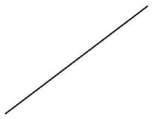
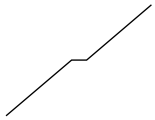
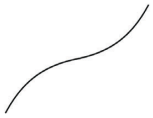
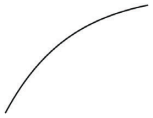
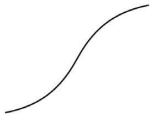
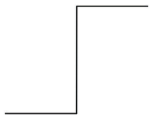
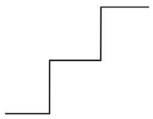
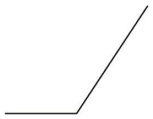
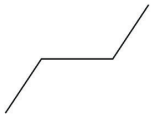
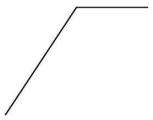
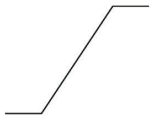
CURVE (CurVE) : LinEar, EXP, LoG, toGGLE, MincLP, MaXcLP

パラメーターの変化のカーブを設定します。"ASSIGN"で "X", "Y", "FX DEPTH"に設定されたパラメーターは、ここで設定したカーブに従って、最小値から最大値まで変化します。下記の表「カーブの種類」を参考にしてください。

POLARITY (PoLArIty) : unIPoL, biPoLA

"CURVE"で設定したカーブの極性を設定します。"ASSIGN"で "X", "Y", "FX DEPTH"に設定されたパラメーターは、ここで設定したカーブに従って、最小値から最大値まで変化します。下記の表「カーブの種類」を参考にしてください。

カーブの種類と極性

CURVE \ POLARITY	UNIPOLARITY (uniPoL)	BIPOLARITY (biPoLA)
LINEAR (LinEar)		
EXP (EXP)		
LOG (LoG)		
TOGGLE (toGGLE)		
MIN CLIP (MincLP)		
MAX CLIP (MaXcLP)		

モジュール共通パラメーターのエディットのしかた

1 モジュール共通パラメーターを選択します。

EDIT ボタン + FX1 - FX4 ボタン 2 回 : モジュール共通パラメーターを選択

EDITボタンを押しながら、FX1からFX4までのボタンのいずれかを2回続けて押すことで、モジュール共通パラメーターを選択することができます。

2 エディットするパラメーターを選択します。

ノブをまわす : パラメーター選択

ノブを押す : パラメーターを決定してターゲット選択に入る

ノブをまわしてエディットするパラメーターを選択します。→モジュール共通パラメーターと値

ノブを押して決定します。

3 エディットするパラメーターのターゲットを選択して、値を設定します。

MUTE ボタン : 現在設定されている値をディスプレイに表示

タッチ・パッド : 値の設定

FX DEPTH : 値の設定

ノブを押す : 手順 2 （パラメーター選択）に戻る

タッチ・パッド、もしくはFX DEPTHを使用して値を設定します。→モジュール共通パラメーターと値

Tip: MUTE ボタンを押すと、現在設定されている値をディスプレイに表示します。

Tip: ノブを押すとパラメーターを選択する手順 2 に戻り、設定した効果を実際に確認することができます。

モジュール共通パラメーターと値

以下の6種類の共通パラメーターを設定できます。

In Select (In SELECt) : Stereo, Mid , Side

エフェクト・モジュールへのオーディオの入力フォーマットを設定します。

Release Mode (rEL ModE) : Thru, Silent

タッチ・パッドに触っていないとき、エフェクトのかかっていないドライ信号をそのままスルー出力するか（thru）、ドライ信号をカットし無音とするか（silent）を選択します。

Release Time (rEL tIME) : 0 - 1023

タッチ・パッドから指を離してから、エフェクト音が徐々に小さくなり消えるまでの時間を設定します。

Out Gain (out GAIn) : -12.0dB - +12.0dB

エフェクト・モジュールからの出力音量を設定します。

FX Copy (FX CoPY) : FX1 - FX4

選択中のエフェクト・モジュールを、他のエフェクト・モジュールにコピーします。

点滅中のFX-1 からFX4ボタンのうち、コピー先のFXボタンを押して実行してください。

FX Swap (FX SWAP) : FX1 - FX4

選択中のエフェクト・モジュールを、他のエフェクト・モジュールと入れ替えます。

点滅中のFX-1 からFX4ボタンのうち、入替えたいFXボタンを押して実行してください。

FX Clear (FX CLEAr)

エフェクト・モジュールのパラメーター、モジュール共通パラメーターのエディット内容を破棄して、エフェクトの初期設定に戻します。

ノブを押して実行します。キャンセルするときはノブを回してください。

FX Revert (FX rEVErt)

エフェクト・モジュールのパラメーター、モジュール共通パラメーターのエディット内容を破棄して、プログラムが最後に保存されたときの値に戻します。

ノブを押して実行します。キャンセルするときはノブを回してください。

プログラム・エディット・モード

ここではプログラム・エディット・モードでの操作のしかたを説明します。

プログラム・エディット・モードでは、プログラムの保存や初期化を行ったり、FX1～FX4のエフェクト・モジュールのルーティングを変更することができます。

プログラムを保存する

SAVE PROG (SAVE ProG) : プログラムを保存する

選択中のプログラムを保存します。

1. EDITボタンを押してプログラム・エディット・モードに入ります。
2. ノブを回して"SAVE PROG"を選びます。
   ディスプレイに"SAVE ProG"と表示された状態でノブを押します。
3. ノブを回し、保存先のプログラム・ナンバーおよびプログラム名を選択します。保存先のプログラム・ナンバーとプログラム名はディスプレイに点滅表示されます。
4. ノブを押し、現在エディット中のプログラムを保存します。

Tip: 保存先のプログラム・ナンバー選択時に、EDIT ボタンを押すか、他のボタンを押して別のモードに入ることで保存をキャンセルできます。

プログラム名を変更する

RENAME PROG (rEnAME ProG) : プログラム名を変更する

選択中のプログラムの名前を変更します。

1. EDITボタンを押してプログラム・エディット・モードに入ります。
2. ノブを回して"RENAME PROG"を選びます。
   ディスプレイに"rEnAME PROG"と表示されている状態でノブを押します。
3. ノブを回して編集する文字を選択します。編集する文字は点滅表示されます。
4. タッチ・パッドもしくはFX DEPTHで文字を選択します。
   タッチパッドのX軸（横軸）：アルファベットA-Z、スペースから文字を選択します。
   タッチパッドのY軸（縦軸）：上半分でアルファベットを大文字に、下半分で小文字にします。
   FX DEPTH：数字と記号（"-", "_"）を選択します。
5. 3. 4. を繰り返します。文字数は最大16文字です。
   入力が完了したら、ノブを押して名前を確定します。
   変更した名前を保存するには"SAVE PROG"を実行してください。→プログラムを保存する

Tip: 文字の入力中に EDIT ボタンを押すか、他のボタンを押して別のモードに入ることで編集をキャンセルできます。

プログラムを初期化する

CLEAR PROG (CLEAr ProG) : プログラムを初期化する

選択中のプログラムを初期状態に戻します。

1. EDITボタンを押してプログラム・エディット・モードに入ります。

2 ノブを回して"CLEAR PROG"を選びます。
3 ディスプレイに"CLEArProG"と表示された状態でノブを押します。
4 ディスプレイの"CLEAr"の文字が点滅します。
5 再度ノブを押すとプログラムを初期化できます。

Tip: ノブを回すか、EDIT ボタンを押すか、ほかのボタンを押して別のモードに入ることで操作をキャンセルできます。

エフェクト・モジュールのルーティングを変更する

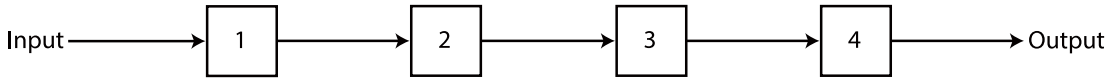
ROUTING (routInG) : SErIAL, SErPAr, PArSEr, 1 PArA, 2 by 2, 3 to 1

選択しているプログラムの4つのエフェクト・モジュールのルーティングを変更します。

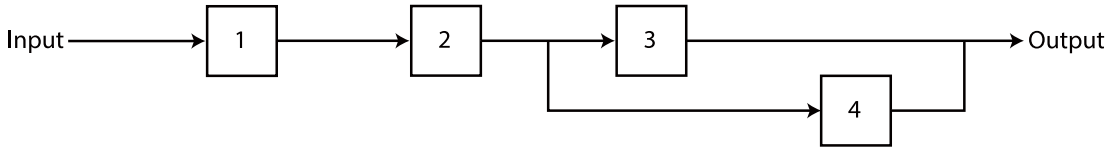
1 EDITボタンを押してプログラム・エディット・モードに入ります。
2 ノブを回して"ROUTING"を選びます。
ディスプレイに"routInG"と表示されている状態でノブを押します。
3 "SErIAL"、"SErPAr"、"PArSEr"、"1 PArA"、"2 by 2"、"3 to 1"のうちから変更したいルーティングを選びます。
4 再度ノブを押すと変更が完了します。

ルーティングには以下の6種類があります。

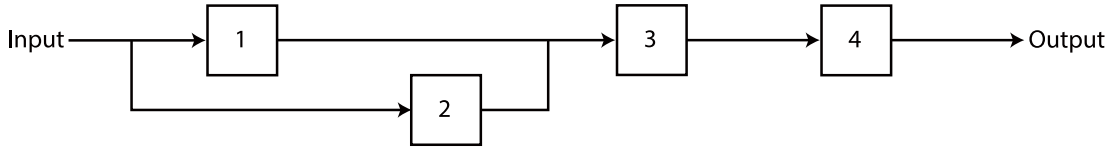
1. SERIAL (SErIAL)



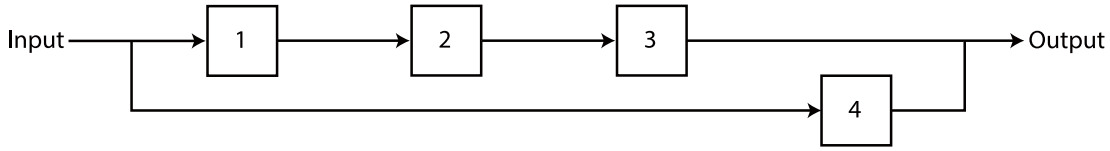
2. SERPAR (SErPAr)



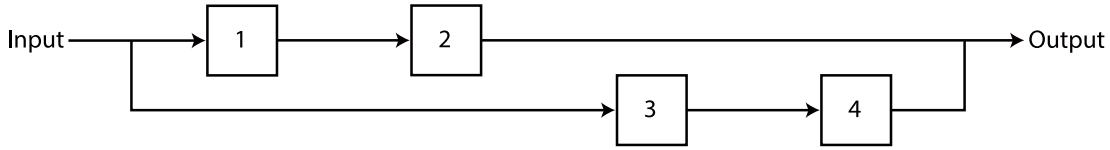
3. PARSER (PArSEr)



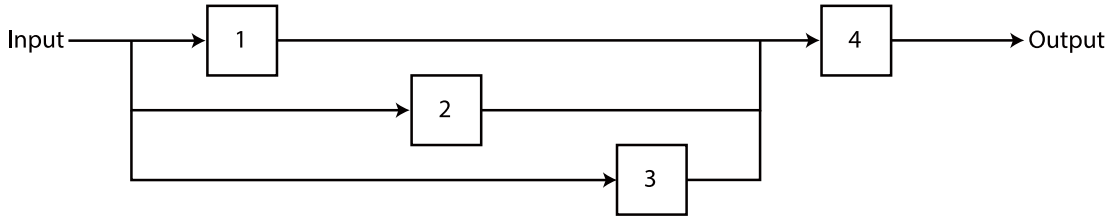
4. 1 PARA (1 PArA)



5. 2 by 2 (2 by 2)



6. 3 to 1 (3 to 1)



グローバル・パラメーター

本機の全体的な動作を設定します。

設定のしかた

1. EDITボタンを押しながら電源を入れます。
2. ノブで変更するグローバル・パラメーターを選択ます。
3. タッチ・パッドまたはFX DEPTHで値を変更します。ディスプレイの右側に現在の値を表示します。
4. 設定が終了したらFX4ボタンを押します。設定が保存され、本機が再起動します。
   FX1ボタンを押すと、変更した設定を保存せずに再起動します（キャンセル）。

TYPE ノブ : Input Gain (GAn)
タッチ・パッドもしくは FX DEPTH : -85-0-9

インプット・ゲイン（AUDIO IN端子に接続された外部入力の音量）を設定します。

-85: -85dB, -36: -36dB, -24: -24dB, -18: -18dB, -12: -12dB, -9: -9dB, -6*: -6dB, -3: -3dB, -2: -2dB, -1: -1dB, 0: 0dB, 1: +1dB, 2: +2dB, 3: +3dB, 6: +6dB, 9: +9dB

TYPE ノブ：Monaural (Mon)
タッチ・パッドもしくは FX DEPTH : oFF, on

オーディオ・インをステレオで使用するかモノラルで使用するかを設定します。

oFF*: stereo, on: monaural

TYPE ノブ：SYNC OUT Polarity (SYo)
タッチ・パッドもしくは FX DEPTH : hi, Low

SYNC OUT端子の極性を設定します。

hi*: 波形の立ち上がりで同期します。

Low: 波形の立ち下がりで同期します。

TYPE ノブ：SYNC IN Polarity (SYI)
タッチ・パッドもしくは FX DEPTH : hi, Low

SYNC IN端子の極性を設定します。

hi*: 波形の立ち上がりで同期します。

Low: 波形の立ち下がりで同期します。

TYPE ノブ：Tempo Range (tMP)
タッチ・パッドもしくは FX DEPTH : 0, 1

テンポの変更可能な範囲を設定します。

0*: narrow (56.0-240.0), 1: wide (10.0-600.0)

TYPE ノブ：MIDI Clock Source (CLK)
タッチ・パッドもしくは FX DEPTH : 0, 1

どのクロックに同期するかを設定します。

0: Internal。内部クロックに同期します。

1*: Auto。USB端子からの外部クロック入力があるときは外部クロックに、ないときは内部クロックに同期します。

⚠ クロック設定に関わらず、SYNC IN端子にケーブルが挿入されている場合はSYNC IN入力に同期します。

TYPE ノブ：MIDI RX/short messages (SHr)
タッチ・パッドもしくは FX DEPTH : oFF, on

MIDIショート・メッセージ（Program Change, Control Changeなど）の受信を設定します。USB電源供給のためだけにパソコンと接続したい場合や、パソコンのソフトや他のMIDI機器とMIDIクロック同期のみして、これらのメッセージを受信をしたくない場合に、この設定をオフにします。

oFF: Off, on*: On

TYPE ノブ：MIDI NRPN messages (nrP)
タッチ・パッドもしくは FX DEPTH : oFF, on

MIDI NRPNメッセージの送受信を設定します。

oFF*: Off, on: On

TYPE ノブ：MIDI route (nrt)

タッチ・パッドもしくは FX DEPTH : 0, 1

MIDIメッセージのルーティングを設定します。

0*: USB+MIDI: 入力はUSB端子とMIDI IN端子からのメッセージを両方とも受信し、出力は両方に送信されます。

1: USB: USB端子のみで送受信します。

⚠ 本機にはMIDI端子はありませんので、このパラメーターは無効です。

TYPE ノブ：MIDI Channel (CHn)

タッチ・パッドもしくは FX DEPTH : 1-16

MIDIチャンネルを設定します。

1*: 1ch - 16: 16ch

TYPE ノブ：SYNC IN/OUT Unit (StP)

タッチ・パッドもしくは FX DEPTH : 0, 1

SYNC IN端子に入力された 1 パルスに対し、内部テンポが何ステップ進むか、内部テンポが何ステップ進んだときに、SYNC OUT端子から 1 パルスを出力するかを設定します。

0*: 1パルス＝2ステップ

1: 1パルス＝1ステップ

TYPE ノブ：Auto Power Off (APo)

タッチ・パッドもしくは FX DEPTH : oFF, on

オート・パワー・オフ機能のオン/オフを設定します。

oFF: オート・パワー・オフ機能は動作しません。

on*: オート・パワー・オフ機能が動作します。

TYPE ノブ：Touch sensor calibration (CAL)

タッチ・センサーのキャリブレーションをします。FX1とFX4のLEDが点滅しますが、FX4ボタンを押すことでキャリブレーションを開始します。完了すると"DONE (donE)"と表示されます。キャリブレーション中はタッチ・パッド、FX DEPTH、MUTE、TEMPOには触らないでください。

ファクトリー・リセット

工場出荷時の状態に戻す

1. FX4ボタンを押しながら電源を入れます。
   FX1ボタンとFX4ボタンが点滅します。
2. FX4ボタンを押すと、ディスプレイにファクトリー・リセットの対象が表示されます。
   ノブを回しリセット対象のパラメータを選択します。
   ALL (ALL): 下記すべてを工場出荷状態に戻します
   GLOB (GLob): グローバル・パラメーターを工場出荷状態に戻します
   PROG (PrOG): プログラムを工場出荷状態に戻します
   FX (FX): 本機に読み込んだすべてのユーザー・エフェクトを削除し工場出荷状態に戻します
   ファクトリー・リセットをキャンセルする場合はFX1ボタンを押します。
3. 点滅中のFX4ボタンを押すと、FX1とFX4のLEDが交互に点滅します。FX1が点滅しているときにはディスプレイに**CANCEL (CAnCEL)**と表示され、FX4が点滅しているときはディスプレイに**RESET (rESEt)**と表示されます。
4. FX4を押すとファクトリー・リセットを実行し工場出荷状態に戻します。FX4ボタンの点滅が点灯に変わり、ディスプレイに**RESET (rESEt)**と表示され、リセットが完了すると自動的に本機が起動します。キャンセルする場合はFX1ボタンを押します。その場合ファクトリー・リセットは実行されずに、自動的に本機が起動します。

付録

→故障かな？と思ったら
→仕様
→動作環境（USB 接続）
→MIDI インプリメンテーション・チャート

故障かな？と思ったら

電源が入らない

- 付属のUSBケーブルを使って正しく接続されているか確認してください。→接続と電源の入れ方
- 接続している AC アダプターやコンピューターの電源供給能力が弱い可能性があります。十分な給電ができるUSBポートに接続してください。→接続と電源の入れ方

音が出ない／音が小さい／音が大きい

- 本機のフロント・パネルのVOLUMEを調節してください。→フロント・パネル
- 外部オーディオ機器の音量を調節してください。
- 本機のAUDIO　IN端子と外部オーディオ機器のオーディオ出力端子が、正常なケーブルで正しく接続されているか確認してください。→接続と電源の入れ方
- 本機のInput Gainを調節してください。→グローバル・パラメーター
- ４つのエフェクト・モジュールのいずれかに、"Silent"　エフェクトがあると、ルーティングによっては音が出なくなる場合があります。→エフェクト・モジュールを選ぶ→エフェクト・タイプ→エフェクト・モジュールのルーティングを変更する

音が割れる／ノイズが入る

- 本機のInput Gainを調節してください。→グローバル・パラメーター

エフェクトがかからない

- エフェクトがオフになっていないか確認してください。オフになっていたらオンにしてエフェクトを選択してください。→エフェクト・モジュールを選ぶ
- パフォーム・モードで、FX DEPTHの最下点に触ると、エフェクトのDry:Wetパラメーターが Dry=100% となってしまい、エフェクトの効果がかからなくなる場合があります。パフォーム・モードで、FX DEPTHの上のほうに触ってみてください。

エフェクト音を変えることができない

- パフォーム・モードでフリーズがかかっている可能性があります。点滅しているエフェクト・モジュールのボタン（FX1 - FX4）を長押ししてフリーズを解除してください。→プログラムを演奏する
- エフェクト・エディット・モードで全てのエフェクトの "ASSIGN" を "None" にしてしまっている可能性があります。エフェクト・エディット・モードでFX Clearを試してみてください。→モジュール共通パラメーターと値

タッチ・パッド、FX DEPTH、MUTEボタン、TEMPOボタンが反応しない

- グローバル・パラメーターのTouch sensor calibrationを実行してください。→グローバル・パラメーター

仕様

コントローラー
タッチ・パッド、FX DEPTHスライダー、MUTEボタン、TEMPOボタン

エフェクター
アサイン可能な４つのエフェクト・モジュール
6種類のルーティング

全35種類のエフェクト
FILTER: 5 (LPF, BPF, HPF, EQ3, ISOLATOR)
MODULATION: 6 (CHORUS, ENSEMBLE, FLANGER, PHASER, TREMOLO, AUTO PAN)
DELAY: 4 (DELAY, PING PONG DELAY, HIGH PASS DELAY, TAPE ECHO)
REVERB: 5 (HALL REVERB, ROOM REVERB, SPACE REVERB, RISER REVERB, SUBMARINE REVERB)
OTHERS: 5 (LOOPER, GRAIN SHIFTER, VINYL BREAK, PITCH SHIFTER, RING MODULATOR)
MASTERING: 7 (DECIMATOR, SOFT CLIP, HARD CLIP, SINE FOLD, FUZZ, COMPRESSOR, LIMITER)
OSC: 3 (OSC SUSTAIN, OSC DROP, OSC WOBBLE)

パフォーマンス・プログラム
200プログラム（100プリセット、100ユーザー・プログラム）

入出力端子
🎧（ヘッドホン）/ AUDIO OUT端子（3.5mmステレオ・ミニフォーン・ジャック）、AUDIO IN端子（3.5mm ステレオ・ミニフォーン・ジャック）、SYNC OUT端子（3.5mm TRSミニフォーン・ジャック、出力レベル5V）、SYNC IN端子（3.5mm TRSミニフォーン・ジャック、最大入力レベル20V）、USB Type-C端子

電源
USBバス電源方式

消費電流
500 mA以下

外形寸法（W x D x H）
104 x 101 x 39 mm

質量
119 g

付属品
USBケーブル、組立説明書

＊ 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

動作環境（USB 接続）

最新のOS 対応状況については、コルグ・ウェブサイトをご覧ください。

https://www.korg.com/support/os/

MIDI インプリメンテーション・チャート

[PROGRAMMABLE EFFECT KIT]
Model: NTS-3 kaoss pad kit

MIDIインプリメンテーション・チャート

Date: 2023. 11.15
Ver.: 1.00

ファンクション…		送 信	受 信	備 考
ベーシック チャンネル	電源ON時 設定可能	1–16 1–16	1–16 1–16	記憶される
モード	電源ON時 メッセージ 代用	× × **********	3 ×	
ノート ナンバー	音域	× **********	× ×	
ベロシティ	ノート・オン ノート・オフ	× ×	× ×	
アフター タッチ	キー別 チャンネル別	× ×	× ×	
ピッチ・ベンド		×	×	
コントロール チェンジ	0, 32 6, 38 7, 39 12, 13, 14 15 16, 17, 18 20, 21, 22 24, 25, 26 28, 29, 30 44, 45, 46 48, 49, 50 52, 53, 54 56, 57, 58 60, 61, 62 80 81 82 83 98, 99 102, 103 104, 105, 106 108, 109, 110 112, 113, 114 116, 117, 118	○ ○	○ ○	BANK SELECT MSB, LSB *1 DATA ENTRY MSB, LSB *1 *2 MASTER VOLUME MSB, LSB *1 TOTAL FX PAD X, PAD Y, DEPTH (MSB) *1 INPUT MUTE *1 FX 1 PAD X, PAD Y, DEPTH (MSB) *1 FX 2 PAD X, PAD Y, DEPTH (MSB) *1 FX 3 PAD X, PAD Y, DEPTH (MSB) *1 FX 4 PAD X, PAD Y, DEPTH (MSB) *1 TOTAL FX PAD X, PAD Y, DEPTH (LSB) *1 FX 1 PAD X, PAD Y, DEPTH (LSB) *1 FX 2 PAD X, PAD Y, DEPTH (LSB) *1 FX 3 PAD X, PAD Y, DEPTH (LSB) *1 FX 4 PAD X, PAD Y, DEPTH (LSB) *1 FX 1 SELECTION *1 FX 2 SELECTION *1 FX 3 SELECTION *1 FX 4 SELECTION *1 NRPN LSB, MSB *1 *2 TOTAL FX TOUCH, FREEZE *1 FX 1 TOUCH, FREEZE, ON/OFF *1 FX 2 TOUCH, FREEZE, ON/OF *1 FX 3 TOUCH, FREEZE, ON/OFF *1 FX 4 TOUCH, FREEZE, ON/OFF *1
プログラム チェンジ	設定可能範囲	○ 0-99 **********	○ 0-99 ○ 0-99	
エクスクルーシブ		○	○	*3
コモン	ソング・ポジション ソング・セレクト チューン	× × ×	× × ×	
リアル タイム	クロック コマンド	○ ○	○ ○	*4 *4
その他	ローカル ON／OFF オール・ノート・オフ アクティブ・センシング リセット	× × ○ ×	× × ○ ×	*1

備考
*1: グローバルパラメーターのMIDI RX/short messageがONの場合に受信
*2: グローバルパラメーターの MIDI NRPN message がONの場合に受信/送信
*3: コルグのエクスクルーシブ・メッセージに加え、インクワイヤリー・メッセージにも対応
*4: グローバルパラメーターの MIDI Clock Sourceが0:Internalの場合は受信しない。1:Autoに設定されている場合に受信

モード1: オムニ・オン、ポリ　　モード2: オムニ・オン、モノ　　○: あり
モード3: オムニ・オフ、ポリ　　モード4: オムニ・オフ、モノ　　×: なし

MIDIインプリメンテーションの配布については、コルグ・ウェブサイトをご確認ください。

プリロード・プログラム・リスト

	Display Name	Category	Program Name	X	Y	fx1	fx2	fx3	fx4	Routing
1	FLT LPF	Filter	Low Pass Filter	Cutoff Frequency	Resonance	LPF	-	-	-	SERIAL
2	FLT HPF	Filter	High Pass Filter	Cutoff Frequency	Resonance	HPF	LIMITER	-	-	SERIAL
3	FLT Reso	Filter	Resonator	Cutoff Frequency	Resonance	BPF	LPF	-	-	2 BY 2
4	FLT 16pole	Filter	16 pole LPF	Cutoff Frequency	Resonance	LPF	LPF	LPF	LPF	SERIAL
5	FLT Morph	Filter	Morphing Filter	Cutoff Frequency	Resonance	LPF	HPF	LIMITER	-	SERIAL
6	FLT LPF-Delay	Filter	LPF & Delay	Delay Time	Cutoff & Resonance	LPF	DELAY	-	-	SERIAL
7	FLT HPF-Delay	Filter	HPF & Delay	Delay Time	Cutoff & Resonance	HPF	HIGH PASS DELAY	-	-	SERIAL
8	FLT Reso-Delay	Filter	Resonator & Delay	Delay Time	Cutoff Frequency	BPF	DELAY	-	-	1 PARA
9	FLT LPF-Reverb	Filter	LPF & Reverb	Reverb Depth	Cutoff & Resonance	LPF	HALL REVERB	-	-	SERIAL
10	FLT HPF-Reverb	Filter	HPF & Reverb	Reverb Depth	Cutoff & Resonance	HPF	HALL REVERB	-	-	SERIAL
11	FLT Reso-Reverb	Filter	Resonator & Reverb	Reverb Depth	Cutoff Frequency	BPF	HALL REVERB	-	-	1 PARA
12	FLT Radio	Filter	Radio Filter	Isolator Width	Noise Level	OSC SUSTAIN	EQ3	LPF	LPF	1 PARA
13	FLT Cassette	Filter	Cassette Filter	Pitch Instability, Tone	Sample Rate, Isolator Width, Drive	DECIMATOR	CHORUS	EQ3	SOFT CLIP	SERIAL
14	FLT Isolator	Filter	Isolator	Low - Mid - Hi	Level & Drive	ISOLATOR	LIMITER	-	-	SERIAL
15	FLT BandCutter	Filter	Band Cutter	Low+Mid - Low+Hi - Mid+Hi	Level & Drive	ISOLATOR	LIMITER	-	-	SERIAL
16	FLT Iso-Distort	Filter	Isolator & Distortion	Low - Mid - Hi	Distortion	ISOLATOR	HARD CLIP	-	-	SERIAL
17	FLT Iso-Delay	Filter	Isolate & Delay	Low - Mid - Hi	Delay Depth	ISOLATOR	LIMITER	DELAY	-	SERIAL
18	FLT CenterCancel	Filter	Center Canceller	Cutoff Frequency	Level	HPF	LPF	SILENT	LIMITER	3 TO 1
19	MOD PosJet	Modulation	Jet+ Flanger	Delay Time	Feedback	FLANGER	-	-	-	SERIAL
20	MOD NegJet	Modulation	Jet- Flanger	Delay Time	Feedback	FLANGER	-	-	-	SERIAL
21	MOD TalkFilter	Modulation	Talk Filter	1st Formant	2nd Formant	BPF	BPF	PING PONG DELAY	-	1 PARA
22	MOD Decimator	Modulation	Decimator	Sampling Frequency	Sampling Bit	DECIMATOR	-	-	-	SERIAL
23	MOD Deci-HPF	Modulation	Decimator & HPF	Sampling Frequency	Cutoff & Resonance	DECIMATOR	HPF	LIMITER	-	SERIAL
24	MOD Ring-HPF	Modulation	Ring Mod & HPF	Ring Mod Frequency	Cutoff & Resonance	RING MODULATOR	HPF	-	-	SERIAL
25	MOD Broken	Modulation	Broken Modulation	Frequency	Depth	FLANGER	SINE FOLD	-	-	SERIAL
26	MOD Distortion	Modulation	Distortion	Tone	Distortion	EQ3	HARD CLIP	-	-	SERIAL
27	MOD Fuzz	Modulation	Fuzz Distortion	Tone	Distortion	FUZZ	COMPRESSOR	-	COMPRESSOR	1 PARA
28	MOD BassDistort	Modulation	Bass Distortion	Cutoff Frequency	Distortion	LPF	HARD CLIP	HARD CLIP	-	1 PARA
29	MOD Comp	Modulation	Compressor	Sensitivity	Attack	COMPRESSOR	-	-	-	SERIAL
30	MOD LowComp	Modulation	LowBoost Compressor	Sensitivity	Attack	ISOLATOR	COMPRESSOR	COMPRESSOR	-	1 PARA
31	MOD Break	Modulation	Vinyl Break	Break Time	Scratch	VINYL BREAK	-	-	-	SERIAL
32	MOD Break-Reverb	Modulation	Break Reverb	Break Time	Scratch	VINYL BREAK	PING PONG DELAY	HALL REVERB	-	SERIAL
33	MOD Pitch-HPF	Modulation	Pitch Shifter & HPF	Pitch Shift	Cutoff Frequency	PITCH SHIFTER	HPF	LIMITER	-	SERIAL
34	MOD Pitch-Mid	Modulation	Mid Pitch Shifter	Pitch Shift	Mix Balance	ISOLATOR	PITCH SHIFTER	LPF	ISOLATOR	1 PARA
35	MOD Pitch-Delay	Modulation	Pitch Shifter & Delay	Pitch Shift	Delay Depth	PITCH SHIFTER	PING PONG DELAY	-	-	SERIAL
36	LFO LPF	LFO	LFO LPF	LFO Speed	Resonance	LPF	-	-	-	SERIAL
37	LFO HPF	LFO	LFO HPF	LFO Speed	Resonance	HPF	-	-	-	SERIAL
38	LFO RandomLPF	LFO	Random LFO LPF	LFO Speed	LFO Depth	LPF	-	-	-	SERIAL
39	LFO RandomReso	LFO	Random Resonator	LFO Speed	Resonance	BPF	LIMITER	-	LPF	1 PARA
40	LFO JagFilter	LFO	Jag Filter	LFO Speed	Reverse - Forward, LFO Depth	LPF	LPF	-	-	SERIAL
41	LFO Flanger	LFO	Flanger LFO	LFO Speed	Feedback	FLANGER	LIMITER	-	-	SERIAL
42	LFO DeepFlanger	LFO	Deep Flanger	LFO Speed	Feedback	FLANGER	-	-	-	SERIAL
43	LFO MidFlanger	LFO	Mid Flanger	LFO Speed	Feedback	ISOLATOR	FLANGER	-	ISOLATOR	1 PARA
44	LFO Flanger-LPF	LFO	Flanger & LPF	Flanger LFO Speed	LPF Cutoff & Resonance	FLANGER	LPF	-	-	SERIAL
45	LFO Phaser	LFO	Phaser LFO	LFO Speed	Resonance	PHASER	-	-	-	SERIAL
46	LFO Vibrato	LFO	Vibrato	LFO Speed	LFO Depth	CHORUS	-	-	-	SERIAL
47	LFO Ensemble	LFO	Ensemble	LFO Speed	LFO Depth	ENSEMBLE	-	-	-	SERIAL
48	LFO Tremolo	LFO	Tremolo	LFO Speed	LFO Depth	TREMOLO	-	-	-	SERIAL
49	LFO ComplexTrem	LFO	Complex Tremolo	LFO Speed 1	LFO Speed 2	TREMOLO	TREMOLO	LIMITER	-	SERIAL
50	LFO AutoPan	LFO	Auto Pan	LFO Speed	LFO Depth	AUTO PAN	LIMITER	LPF	LPF	1 PARA
51	LFO MidAutoPan	LFO	Mid Auto Pan	LFO Speed	LFO Depth	ISOLATOR	AUTO PAN	-	ISOLATOR	1 PARA
52	LFO Pumper-HPF	LFO	Pumper & HPF	LFO Speed	Cutoff Frequency	TREMOLO	TREMOLO	HPF	LIMITER	SERIAL
53	LFO Slicer	LFO	Slicer	LFO Speed	LFO Shape	TREMOLO	-	-	-	SERIAL
54	LFO MidSlicer	LFO	Mid Slicer	LFO Speed	LFO Depth	ISOLATOR	TREMOLO	LIMITER	ISOLATOR	1 PARA
55	LFO Slicer-LPF	LFO	Slicer & LPF	LFO Speed	Cutoff & Resonance	TREMOLO	LPF	-	-	SERIAL
56	LFO Slicer-HPF	LFO	Slicer & HPF	LFO Speed	Cutoff & Resonance	TREMOLO	HPF	-	-	SERIAL
57	LFO GrainShifter	LFO	Grain Shifter	Cycle Speed	Length	GRAIN SHIFTER	LIMITER	-	-	SERIAL
58	LFO BeatGrain	LFO	Beat Grain	Cycle Speed	Length	GRAIN SHIFTER	LIMITER	-	-	SERIAL
59	LFO MidGrain	LFO	Mid Grain Shifter	Cycle Speed	Length	ISOLATOR	GRAIN SHIFTER	LIMITER	ISOLATOR	1 PARA
60	DLY Delay	Delay	Delay	Delay Time	Delay Depth	DELAY	-	-	-	SERIAL
61	DLY Pingpong	Delay	Ping Pong Delay	Delay Time	Delay Depth	PING PONG DELAY	-	-	-	SERIAL
62	DLY LowCut	Delay	Low Cut Delay	Delay Time	Delay Depth	HIGH PASS DELAY	-	-	-	SERIAL
63	DLY TapeEcho	Delay	Tape Echo	Delay Time	Delay Depth	TAPE ECHO	-	-	-	SERIAL
64	DLY DubEcho	Delay	Dub Echo	Delay Time	Delay Depth	TAPE ECHO	CHORUS	LPF	-	1 PARA
65	DLY One	Delay	One Delay	Delay Time	Delay Tone	HIGH PASS DELAY	-	-	-	SERIAL
66	DLY 3band	Delay	3 Band Delay	Low - Mid - Hi	Delay Depth	ISOLATOR	DELAY	LPF	-	1 PARA
67	DLY Reverse	Delay	Reverse Delay	Delay Time	Delay Depth	LOOPER	DELAY	LPF	-	1 PARA
68	DLY Lofi	Delay	Lofi Delay	Delay Time	Sampling Frequency	HIGH PASS DELAY	DECIMATOR	LPF	-	1 PARA
69	DLY Harmonic	Delay	Harmonic Delay	4th Harmony Depth	5th Harmony Depth	PITCH SHIFTER	PITCH SHIFTER	HIGH PASS DELAY	-	1 PARA
70	DLY Echo-Break	Delay	Echo Break	Delay Time	Break Speed	VINYL BREAK	TAPE ECHO	-	-	SERIAL
71	DLY Reverb	Delay	Delay Reverb	Delay Time	Delay Depth, Reverb Depth	HIGH PASS DELAY	HALL REVERB	-	-	SERIAL
72	RVB Hall	Reverb	Hall Reverb	Reverb Time	Reverb Depth	HALL REVERB	-	-	-	SERIAL
73	RVB Room	Reverb	Room Reverb	Reverb Time	Reverb Depth	ROOM REVERB	-	-	-	SERIAL
74	RVB Space	Reverb	Space Reverb	Reverb Time	Reverb Depth	SPACE REVERB	TAPE ECHO	-	-	SERIAL
75	RVB Riser	Reverb	Riser Riverb	Reverb Time	Reverb Depth	RISER REVERB	-	-	-	SERIAL
76	RVB Submarine	Reverb	Submarine Reverb	Reverb Time	Reverb Depth	SUBMARINE REVERB	-	-	-	SERIAL
77	RVB Reverse	Reverb	Reverse Reverb	Reverb Time	Reverb Depth	LOOPER	HALL REVERB	LPF	-	1 PARA
78	RVB Lofi	Reverb	Lofi Reverb	Sampling Frequency	Reverb Depth	HALL REVERB	DECIMATOR	LPF	-	1 PARA
79	RVB Pump	Reverb	Pump Reverb	Reverb Time	Reverb Depth	RISER REVERB	TREMOLO	HPF	-	1 PARA
80	LOP Looper	Looper	Looper F/R	Looper Beat	Reverse - Forward	LOOPER	-	-	-	SERIAL
81	LOP LPF	Looper	LPF Looper	Looper Beat	Cutoff & Resonance	LOOPER	LPF	-	-	SERIAL
82	LOP HPF	Looper	HPF Looper	Looper Beat	Cutoff & Resonance	LOOPER	HPF	-	-	SERIAL
83	LOP Speed	Looper	Looper Slowed/Sped up	Looper Beat	Speed 0.5x - 1.0x - 2.0x	LOOPER	-	-	-	SERIAL
84	LOP Shuttle	Looper	Shuttle Looper	Looper Beat	Switch Rate	LOOPER	TREMOLO	LOOPER	LPF	2 BY 2
85	LOP 3band	Looper	3 Band Looper	Looper Beat	Low - Mid - Hi	LOOPER	ISOLATOR	LIMITER	-	SERIAL
86	LOP Flanger	Looper	Flanger Looper	Looper Beat, LFO Speed	Flanger Tone (Delay Time)	LOOPER	FLANGER			SERIAL
87	LOP Pitch	Looper	Pitch Looper	Looper Beat	Pitch Shift	LOOPER	PITCH SHIFTER	LIMITER	-	SERIAL
88	LOP Decimate	Looper	Decimator Looper	Looper Beat	Sampling Frequency	LOOPER	DECIMATOR	-	-	SERIAL
89	LOP ReverseDelay	Looper	Looper & Reverse Delay	Looper Beat	Cutoff Frequency	LOOPER	BPF	PING PONG DELAY	-	SERIAL
90	LOP BreakRepeat	Looper	Break Repeater	Looper Beat	Break Time	VINYL BREAK	LOOPER	-	-	SERIAL
91	LOP Fermata	Looper	Loop Fermata	Looper Beat	Break Time	LOOPER	VINYL BREAK	-	-	SERIAL
92	SYN Bass	Synth	Detuned Bass	Synth Pitch	Waveform	OSC SUSTAIN	OSC SUSTAIN	PING PONG DELAY	-	1 PARA
93	SYN Bubble	Synth	Bubble SE	Synth Pitch, LFO Speed	LFO Depth, Noise Level	OSC WOBBLE	OSC SUSTAIN	PING PONG DELAY	-	1 PARA
94	SYN Siren	Synth	Siren	Synth Pitch, LFO Speed	Cutoff & Resonance	OSC WOBBLE	HPF	PING PONG DELAY	-	1 PARA
95	SYN SawLFO	Synth	LFO Saw	Synth Pitch, LFO Speed	Up - Down, LFO Depth	OSC WOBBLE	LPF	PING PONG DELAY	-	1 PARA
96	SYN ElectricPerc	Synth	Electric Perc	Pitch	Drop Depth, Release Time	OSC DROP	PING PONG DELAY	LPF	-	1 PARA
97	SYN DropBell	Synth	Drop Bell	Pitch	Release Time	OSC DROP	OSC DROP	SPACE REVERB	-	1 PARA
98	SYN ResoNoise	Synth	Resonated Noise	Noise Tone	Resonance	OSC SUSTAIN	BPF	PING PONG DELAY	-	1 PARA
99	Assort 1	Assort	Assort 1	Kaoss	Kaoss	LPF	FLANGER	TAPE ECHO	DECIMATOR	SERIAL
100	Assort 2	Assort	Assort 2	Kaoss	Kaoss	HPF	CHORUS	SINE FOLD	SPACE REVERB	SERIAL

株式会社コルグ
本社：〒206-0812 東京都稲城市矢野口 4015-2
©2024 KORG INC.
www.korg.com
Published 04/2025